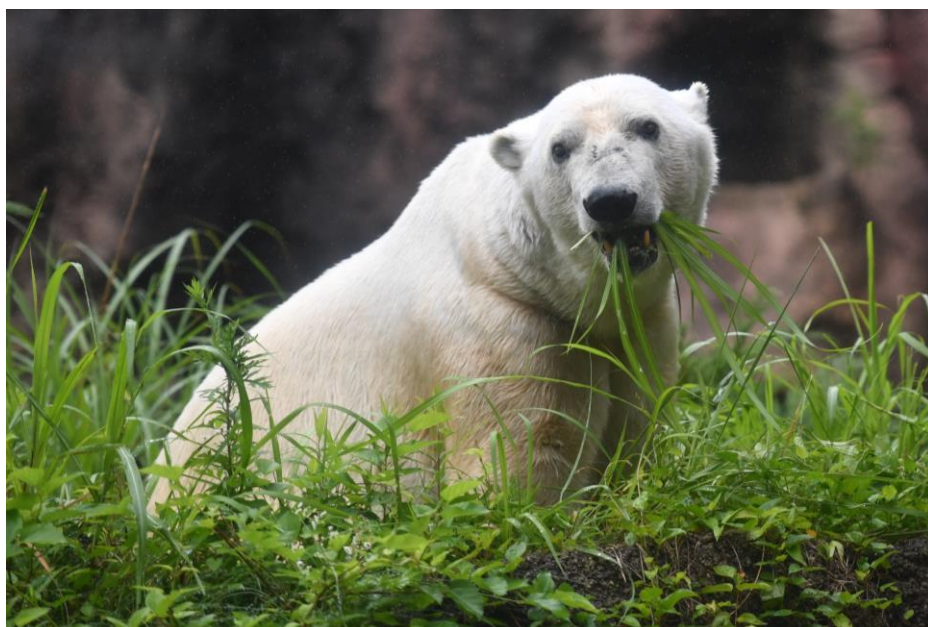


よこはま動物園ズーラシア ホッキョクグマの「ジャンプイ」が死亡しました



元気な頃の「ジャンプイ」

よこはま動物園で飼育していたホッキョクグマの「ジャンプイ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ホッキョクグマ「ジャンプイ」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 不明 (30 歳 1 か月以上)
- (3) 死亡日時 令和4年12月14日 (水) 8時30分死亡確認
- (4) 死 因 肝臓腫瘍
- (5) 経 過 12月6日より食欲不振・元気消失を認め、治療を行っていました。注意深く経過を観察していましたが、12月14日に死亡を確認しました。

●ジャンプイのプロフィール

野生由来のジャンプイは、ズーラシアが開園した平成11年(1999年)にモスクワ動物園から来園して以来、多くの来園者に親しまれ、ホッキョクグマの魅力を伝えてくれました。

(公社)日本動物園水族館協会(JAZA)の管理計画により、3頭のメスとの間で繁殖に取り組みましたが、残念ながら成功に至りませんでした。とても穏やかな性格で、ペアリング時にはどのメスに対しても、友好的な態度で接し仲睦まじい様子をみせてくれました。また、晩年も遊具でゆったりと遊ぶなど穏やかに過ごしていました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ホッキョクグマについて

和 名	ホッキョクグマ
英 名	Polar Bear
学 名	<i>Ursus maritimus</i>
分 類	食肉目 クマ科
分 布	北極圏
生 態	陸上最大の肉食動物でアザラシやセイウチ、死んだクジラ類などを捕らえて食べています。これが得られない時期には、鳥の卵や植物などを食べることもあります。冬になると北極からの氷の広がりに合わせて南へ移動し、それが後退する夏には北へと移動しますが、地域によっては沿岸部や島などで夏を過ごすものがあります。通常、冬眠はしませんが、出産を控えたメスは巣穴の中で冬ごもりをし、出産と育児を行います。近年、地球温暖化による影響で数が激減しており、絶滅が危惧されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ：現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)：絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	1 頭 (オス 1 頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育頭数	18 園館 34 頭 (オス 11 頭、メス 23 頭) ※令和 4 年 12 月 14 日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）

◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1、1/4 ※1/3 は開園

◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から

「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先：045-959-1000

※ よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・屋外において近い距離で会話をする場合や、屋内施設をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。